

3. 河川の整備の実施に関する事項

3.1 河川整備の基本的な考え方

河川の整備にあたっては、「洪水・高潮等による災害の発生の防止又は軽減」、「河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持」及び「河川環境の整備と保全」というそれぞれの目的が調和しながら達成されるよう、以下のような考え方のもと総合的な視点で推進する。

3.1.1 洪水、高潮等による災害の発生の防止または軽減に関する事項

本計画の目標である、戦後最大洪水が再来した場合の水位を計画高水位以下に低下させるための対策としては、引堤や河道内の掘削等による流下断面の確保並びに洪水調節施設の設置が考えられる。

引堤による対策は、本川下流部の狭窄部対策として、昭和46年度から15年間を要し、約100戸の家屋移転を伴う築堤等を実施するなど、現状では霞堤を除くほとんどの堤防が整備されており、新たに沿川家屋の移転を伴う引堤による対策は現実的ではない。

次に、大規模な河道内樹木の伐採や低水路の拡幅（高水敷の掘削）は、豊川の象徴である樹木群に代表される良好な自然環境や景観が大幅に損なわれることとなる。

このため、本計画では、ダムや遊水地などの新たな洪水調節施設や既設の放水路改築等について比較検討するとともに、河川の適正な利用や流水の正常な機能の維持を併せて総合的に勘案した結果、流下断面の不足している箇所において樹木群の必要最小限の伐採及び低水路拡幅を実施するとともに設案ダムの建設を併せて行い、所要の水位低下を図る。

霞堤地区については、牛川霞を除く霞堤を締め切った場合に下条霞より上流において洪水時の水位が上昇し、破堤等の危険性が增大する。このため、小堤の設置により浸水する頻度を低減させるとともに、関係自治体の実施する建築物の建築制限等の土地利用規制及びきめの細かいハザードマップ等のソフト対策などにより浸水被害の軽減を図る。

なお、牛川霞については土地利用計画等と調整の上、継続して築堤により無堤部を解消する。

さらに、整備水準を上回る洪水が発生した場合等の被害を最小限に抑えるため、河川情報の提供や伝達体制及び避難体制の整備等のソフト対策を推進する。

3.1.2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項

本計画の目標である、渇水時における河川流量の増加や既得用水の取水の安定化については「他水系からの導水」、「雨水利用・再生水利用等受益地域における節水活動」等が考えられるが、実効の確実性、社会的な影響等を考慮し、流況安定施設として設楽ダムを建設するとともに、河川流水の総合的な運用を行うために必要な施設や情報伝達システムを整備する。さらに、異常な渇水時においても被害を最小限に抑えるため、河川管理者と利水者相互の情報交換を行い、緊急時における水融通の円滑化を図るなど渇水対策並びに節水活動の推進に向け関係機関と連携を強化する。

このような状況に鑑み、現在実施計画調査中の設楽ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持と併せて新規水資源開発を目的とする多目的ダムとして建設する。

3.1.3 河川環境の整備と保全に関する事項

本計画の目標である、渇水時などにおける河川流量の増加や豊川放水路における植栽等により、良好な河川環境の回復や形成などに努めるため、流水の正常な機能の維持に関する事項に加え、以下の方針のもと河川環境の整備と保全に努める。

- ① 渇水時などに水涸れ状態となっている区間を含め、水系全体を通して良好な生態系が育まれるよう、主要な取水地点下流における河川流量の確保を図る。
- ② 良好な生態系を育み、かつ広い水面と相まった良好な景観を醸し出す河道内樹木群については、治水上支障のない範囲で適正に保全する。なお、治水対策上必要となる河道内樹木の伐採に際しては、特に潜在自然植生に留意しつつその機能を極力損なわないよう必要最小限に止める。
- ③ 治水対策上必要となる河道掘削に際しては、砂州、瀬、淵並びに水際植生に与える影響が極力少なくなるよう配慮する。
- ④ ダム建設に伴い環境に与える影響に対しては、環境影響評価法の手続きに従って調査及び予測評価し、工事による直接的な影響だけでなく、周辺環境への影響も含め、環境に与える影響の回避、低減または代償のための措置を行う。
- ⑤ コンクリート張護岸などにより河川環境が損なわれている箇所や、直線的な人工河川で全川にわたってコンクリート護岸となっている豊川放水路については、水際植生の植栽等により良好な河川環境の形成に努める。
- ⑥ 河川空間については、沿川住民の身近な空間や、河川と住民とのふれあいの場、身近な環境教育・学習の場としての整備と保全を図る。

なお、河川の整備に際しては、必要に応じ環境調査を行い、学識経験者等の意見を聴くとともに、必要な対策を講じ、河川環境に与える影響を最小限にとどめるよう配慮する。